

## 2024年度実施 卒業生就職先調査報告(2025年3月14日)

桐朋学園大学音楽部門キャリア支援センターは、卒業生が就職した企業への調査を教育改善の一環として実施致しました。社会で求められる資質と本学の教育方針の関連について、客観的な視点を今後の教育に反映して参ります。

桐朋学園大学キャリア支援センター長 杵鞭広美

\*実施時期:2025年1月～2月

\*調査方法:メールで、グーグルフォームへの記入の形で協力を依頼

\*対象:2018年度以降の卒業生就職先10社の採用担当、責任者の皆様

◆採用にあたり、貴社の重視する能力や資質についてお答えください。

	非常に重視する	重視する	どちらとも いえない	あまり重視しない	まったく重視しない
仕事や業界に対する熱意	7	3	0	0	0
状況把握力	5	3	2	0	0
コミュニケーション能力	5	5	0	0	0
責任感	6	4	0	0	0
協調性	6	2	2	0	0
問題解決力	3	5	2	0	0
柔軟性	3	7	0	0	0
ストレスコントロール力	3	5	2	0	0

◆本学卒業生に備わっていると考えられる能力や資質について

	非常によく備わっている	備わっている	どちらとも いえない	あまり備わっていない	まったく備わっていない
仕事や業界に対する熱意	7	3	0	0	0
状況把握力	3	6	1	0	0
コミュニケーション能力	6	4	0	0	0
責任感	5	4	1	0	0
協調性	6	4	0	0	0
問題解決力	4	4	2	0	0
柔軟性	3	5	2	0	0
ストレスコントロール力	5	3	2	0	0

◆本学では、以下のような資質を持つ学生を育てることを目標としています。そのことを踏まえ、(本学卒業生がもつ)以下のような資質は貴社での就労に役立てられているでしょうか。

	非常に役立っている	役立っている	仕事内容と直接関係がないので どちらともいえない	あまり役立っていない	まったく役立っていない
音楽、芸術の専門性	6	3	1	0	0
幅広い教養	3	5	2	0	0
自由で豊かな感性	5	4	1	0	0
課題に対処、解決(解消)する能力	3	7	0	0	0

◆貴社での本学卒業生の活躍度はいかがでしょうか。

期待を下回っている	0
期待通り	5
期待以上	5

まとめ：

採用にあたって重視される【仕事や業界に対する熱意】【コミュニケーション能力】に関して、本学卒業生によく備わっている資質であるとの回答が多かった。また、本学ディプロマポリシーにもある「音楽。芸術の専門性」および「自由で豊かな感性」は、調査先の企業での就労に非常に役立っているとの回答が多数であった。

◆貴社での就業にあたり、(本学卒業生に限らず一般的に)入社前に身に付けておいてほしいと感じること、ほか就職活動中の学生へのアドバイス等がございましたら、是非ご教示ください。(自由記述)

【身に付けておいてほしいこと・就業後に生かされていること】

- ・IT基礎知識(例えばITパスポートの取得)
- ・一般教養や常識。基礎的なPCスキル。コミュニケーション能力。柔軟性を持った思考力。
- ・ストレス耐性、コーピング力
- ・体力、体調管理をする力
- ・挨拶・敬語の使い方、メールの書き方のような基本的な作業。
- ・自ら考え行動する姿勢が必要。今何をするべきか、何が優先順位が高いかを見極める。
- ・チームで協調性をもって仕事ができるか。
- ・音楽の基礎的な知識
- ・富裕層や音楽家など幅広い層の方々とのコミュニケーション能力。
- ・一つのことに熱心に取り組んだ経験
- ・「何でもやります!」という積極的な姿勢がとても素晴らしいです。

【アドバイス】

・まずは学生生活で学ばれたことを誇りに思っていたきたいです。その上で指導者になった時のことを思い描き、理想の姿に近づくために必要な力をご自身で考えて身につけていただけたらと思います。また、幅広い音楽のジャンルに興味をもっていただくことも大切だと思います。

・学生時代には、演奏の高い技量と感性、音楽の深い知識を身に付けることはもちろん大前提ですが、同時に、社会に生きる人としての常識、人々と力を合わせて生きていくための精神をしっかりと身に付けてください。ソリストであっても、オーケストラ・プレイヤーであっても、事務局スタッフであっても、芸術を生業として生きていくためには、人間性がもっとも大切です。

・前提として、弊社へご入社後は必ず研修を行いますのでその点はご安心いただきたいと思いますと考えております。

ただ、これまでの実業団社員を何度も迎え入れてきた経験より、【接客のご経験があり、且つどうしたらお客様に喜んでいただけるかを前向きに考えてきたご経験がある方】は非常に習熟度が高い方が多い傾向です。

社会に出ると覚えることも多いため、より学生時代のご自身と社会人のご自身のギャップを如何に小さくしていくことがカギとなります。そのため、ご在学中に接客関係のアルバイトを行い、利他の視点を意識した取り組みを行うことで心穏やかに業務も実業団活動も両立が出来るのではないかと思います。

・弊社は幅広い事業領域で展開するグループ企業体であり、国内外を問わず様々な業種で活躍いただく機会を多く持っております。ある程度の一般常識的な知見は持ち合わせていただく必要はあるかもしれませんが、それ以上に新たな視点や発想力で、従来の固定概念に捉われずに取り組まれようとするバイタリティーこそ弊社が望む資質であり、幅広いビジネス領域を活かし、自身の音楽性や専門性と結び付け、新たなビジネス需要を開拓できるような人材力が望まれるものと認識しております。高い音楽専門性を身に付けられる過程で培われた豊かな感受性、好奇心、コンクールなどの高い目標を突破する忍耐力や目標意識・挑戦力を、ぜひ弊社のフィールドで具現化していただけることを願っております。

★今回の調査では、下記の企業の皆様に回答のご協力を賜りました。本学の教育についてご理解いただき、また在学生の進路選択やその準備について貴重なご助言をいただきましたことに、厚く御礼申し上げます。

カワイ音楽振興会、公益財団法人川崎市文化財団、ケーブルテレビ株式会社(ケーブルテレビ館林)、公益財団法人新日本フィルハーモニー交響楽団、スタンウェイ・ジャパン(株)、一般社団法人全日本ピアノ指導者協会、東急株式会社、株式会社ベアーズ、ヤマハ音楽振興会、株式会社リブラン(50音順)